

# 桜溪

芳井中  
学校だより  
第8号



## 人権集会

人権学習

テーマ「ジェンダーについて考える」

6月 ACジャパン「聞こえてきた声」

固定化されたイメージについて考える。



### ジェンダーとは?!

「ジェンダー」とは、生物学上の性差ではなく、社会的・文化的につくられる「男らしさ」「女らしさ」のこと。

本校では、今年度の人権学習のテーマを「ジェンダーについて考える」として、各学年で道徳や学活等の時間を用いて継続的に学習を進めてきました。

今回の人権集会では、そうした取り組みの総括を行うとともに、この学びを基に考えたクラス人権標語の発表を行いました。

【一年生】  
人を想い 個性を認め合う 良いクラス  
自分らしさを否定せず、  
【二年生】  
理解し合おう互いの心

【三年生】  
どの道を進みどう生きるのかはわたし次第  
自分が信じた選択を  
自分が信じた選択を

これらの標語に込めた想いを忘れることなく、自分たちが目指す学級像の実現に向けて、頑張ってくださいませよう。\*裏面に人権集会に参加してください。

た保護者・地域の方々の感想を掲載しています。

### catch up 12月

12/5 (木) 生徒集会



今年度の生徒集会は、「集団づくり」が大きなテーマとなっています。今回も「コミュニケーション」を意識しながら、そして楽しみながら、グループで課題解決に取り組みました。

12/8 (日) 井原市駅伝大会



市内中学校からのエントリーが減少していく中、本校では男子2、女子1チームで大会にエントリーしました。こうした前向きな取り組みが、地域の活性化につながる良いですね。

12/11 (水)  
人権集会・生徒会活動発表会  
・球技大会



毎年恒例の球技大会ですが、今年は「生徒チーム 対 先生チーム」の対戦が実現しました。結果は生徒チームの圧勝となりましたが、生徒とともに本気でスポーツを行うことができ、先生方は満足でした。

12/16 (月) 職場体験発表会  
(2年生)

### 生徒会活動発表会

今年度の生徒会活動発表会では、各委員会活動の展示ブースを巡るスタンプラリーの他に、井原市の海外派遣事業（中学生のホームステイ）に参加した生徒たちの、活動報告がなされました。

海外での生活を通して外国の生活や文化に触れるという貴重な体験を行った生徒たちは、その感動や驚きを英語で伝えることにも挑戦してくれました。Think Globally, Act Locally. の精神で活躍できる大人になってくれることを期待します。



ホームステイについての発表



各委員会の展示ブース

### 職場体験発表会

九月十〜十二日の三日間で報告会を行いました。単なる仕事内容の紹介ではなく、この体験を今後の自分の進路選択にどう生かしていくかという視点での発表が、有意義な活動であったことが伝わってきました。

なお、当日はお世話になった事業所・学校保護者・学校運営協議会委員の方々に発表の様子を見てくださいました。お忙しい中、ご来校ありがとうございました。



### 体罰・暴力行為等の防止のために

気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。  
相談窓口 学校 (0866-72-0059)  
井原市教育相談室 (0866-62-8090)



芳井中学校  
・校内ルール  
・行動指針

人を想い個性を認め合うクラス、自分らしさを否定せず理解し合おう、どの道を進みどう生きるかはわたし次第、自分が信じた選択を といった学年目標のように、一人一人の個性を尊重する考えがよくあらわれていました。これからの人生にいろいろなことがあると思いますが、自分らしさを失わないような選択をして下さい。

すばらしい発表でした。個人でもクラスでも人権についてたくさん考えてこられたことが伝わりました。これから先、進学、就職、社会に出るなど、環境がその都度変化します。今まで出会ったことのない考え方をもった人にもたくさん出会います。お互いに寄り添えることができる大人になってください。

近年、ジェンダーについては問題になっているけど、実際には難しい・・・でも一人一人を大切にしたい気持ちを大切にしたいです。生徒みなさん、真面目に取り組んでいる姿がとてもすばらしくて感動しました。今回人権について考えたことを、今後の学校生活や社会生活にぜひ生かして下さい。

今年も人権集会に参加でき、生徒の皆さんの発表を聞き、大変勉強になりました。これからの世の中が、皆さんの考えや行動でほんとうの平等な世の中になっていくといいなと思います。まだまだ頭のかたい大人の私たちも、頭をやわらかくしてジェンダー平等について考え、行動を変えていける努力をしたいと思います。

毎年、人権標語にうなさらされています。今年も素晴らしい作品が発表されました。なにげない一声で他人に大きな影響を与える事は大人も同じだと思います。クラス発表では、各クラスの現状分析、今後どうやって改善してゆくか、未来像がしっかりと論理だてられた発表ですばらしかったです。

- ①人権について、自己の考え・表現できる機会（学習）ができる事はすばらしい。
- ②学習（生徒間のつながり）のみでなく、最も身近な家庭における人権の考え方・話し合いの発表も期待する。

三年生の尊厳死について、難しいテーマですが、クラスみんなでディスカッションしていてすごいと思いました。自分の意見を自由に発言できることが、個性の認め合いにつながったり、自分を許すことができるのだなと考えさせられました。大人になってもこの学習を忘れずに、人に優しく出来る人になってほしいと思いました。

大人になるにつれてなかなか人権について考える事がなかったので、とてもいい機会をいただきました。相手だけでなく、自分自身も大切にすること。一人一人個性を否定せず、うけとめてあげる芳井中の生徒の考え方はとてもすばらしいです。大人になっても色々な考え方を大切にしてほしいです。

- \*昨年度より「PTA人権教育研修会」は「人権集会」と兼ねる形で実施させていただいています。来年度は、より多くの保護者の方が本会に参加して下さることを期待しております。
- \*お忙しい中ご参加くださった保護者・地域の皆様方、ありがとうございました。